

大学等研究者の

コーヒー片手に、大学研究者の
話が聞けるイベント

第5回

ミニシーズ発信会

研究シーズのビジネスへの
生かし方を見つけない

令和6年10月29日（火）14:00～16:00

場所 岡山県 企業と大学との共同研究センター会議室
（岡山市津島中1-1-1 岡山大学旧事務局庁舎2階）

研究者と気軽に意見交換
してみたい



定員 先着8名

今回のテーマと講師の先生

「高度な人間親和性を持つ空圧を利用した介護・リハビリデバイスの開発について」

岡山理科大学 情報理工学部 情報理工学科 准教授 趙 菲菲 氏



ミニシーズ発信会とは

これまで大学等の研究者と接点がなかった企業を主な対象とした、研究者の研究シーズを聞き、気軽に意見交換できるイベントです。テーマに関する情報収集や、今後の連携の可能性を探っていただく場として活用いただけます。



1 今回ご紹介するシーズ

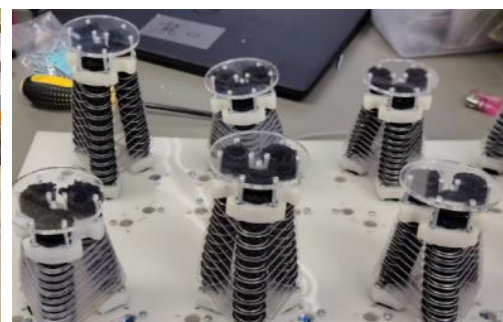
褥瘡（床ずれ）防止マットレスやウェアラブルな装置の実用化に向け、ソフトアクチュエータや組み込みコントローラーなどを用いた一般家庭でも使用できる空圧を使用した介護・福祉ロボットシステムに関する研究を行っている。

今回は空圧で駆動するアクチュエータ技術について紹介する。



2 対象となる企業

- ・リハビリ・介護製品を開発している企業
- ・作業の自動化に興味がある企業 等



3 当日のプログラム（予定）

14:00～14:05	開会、参加者自己紹介
14:05～14:55	研究者からのシーズ発信（50分程度）
14:55～15:05	休憩
15:05～16:00	フリーディスカッション（55分程度）

お申込は
裏面から



講師プロフィール

岡山理科大学

情報理工学部情報理工学科 准教授 趙 菲菲 氏

2011年に岡山理科大学大学院にて博士号（工学）を取得。2011年から2022年まで国立高専機構津山工業高等専門学校総合理工学部機械システム系、2022年から岡山理科大学情報理工学科にて空圧アクチュエータなどの研究を行っている。日本機械学会、日本ロボット学会、日本フルードパワーシステム学会、計測自動制御学会に所属。



ミニシーズ発信会参加申込書



締切 令和6年10月28日(月) 17:00

FAX・メールでのお申し込み

コードからでも
申込可能！



https://www.optic.or.jp/okayamassn/event_detail/index/.3374

以下の申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにてお申し込みください

企業名				
連絡先	電話番号			
	メールアドレス			
参加者	役職		氏名	
	役職		氏名	
	役職		氏名	
	役職		氏名	

お申し込み・お問い合わせ先

公益財団法人岡山県産業振興財団 ものづくり支援部
岡山県 企業と大学との共同研究センター
担当：大平・神子戸

✉ kdc@optic.or.jp

☎ 086-898-2820

📄 086-898-2822

会場へのアクセス



取得した個人情報は、当イベント運営のほか、岡山県 企業と大学との共同研究センターが実施する、産学連携に関する情報提供の目的で使用します。本人の許可なく第三者に開示・提供することはありません。